



人間を救うのは、人間だ。

日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

事前予約ができる会場です  
(前日17時まで、400mL献血のみ)

※ラブラッド会員対象です  
予約も会員登録もこちらから ⇒ ⇒ ⇒ ⇒



献血の前に以下をご確認ください。

①～⑦に該当する方は献血をご遠慮ください。

- ① 3日以内に出血を伴う歯科治療(抜歯、歯石除去等)を受けた方
- ② 4週間以内に海外から帰国(入国)した方
- ③ 1ヵ月以内にピアスの穴をあけた方
- ④ エイズ検査が目的の方  
※エイズウイルス(HIV)検査については、通知していません
- ⑤ 6ヵ月以内に以下に該当する方
  - (a) 不特定の異性または新たな異性と性的接触があった
  - (b) 男性どうしの性的接触があった
  - (c) 麻薬、覚せい剤を使用した
  - (d) 上記(a)～(c)に該当する人と性的接触をもった
- ⑥ 今までに以下に該当する方
  - (a) 輸血(自己血を除く)や臓器の移植を受けた
  - (b) ヒト由来プラセンタ注射薬を使用した
  - (c) 梅毒、C型肝炎、マラリア、シャーガス病にかかった
  - (d) エイズ検査(HIV検査)の結果が陽性だった
- ⑦ 新型コロナウイルス感染症について以下に該当する方
  - (a) 感染症と診断され、症状消失後4週間以内
  - (b) 検査で陽性になり症状消失後、(無症状の場合は検体採取日から)4週間以内
  - (c) 疑われる症状があり、検査で陰性だったが症状出現日から2週間以内及び症状消失から3日以内
  - (d) 疑われる症状や味覚・嗅覚の違和感を自覚する
  - (e) 濃厚接触者と判断され、最終接触日から2週間以内



①～③に該当する方は職員にお申し出ください。

- ① 3日以内に薬を服用、使用した方※薬剤名が必要です。
- ② 1年以内に予防接種を受けた方
- ③ 海外滞在歴について
  - (a) 3年以内に外国(ヨーロッパ、米国、カナダを除く)に滞在した方
  - (b) 昭和55年以降、ヨーロッパ、サウジアラビアに通算1ヵ月以上滞在した方
  - (c) 今までに中南米諸国に 通算4週間以上滞在した方



# 献血の日です。

400mL  
献血会場

## 7月8日(金)

受付時間	午前の部	9:30～11:45	多少前後することがあります。ご了承ください。
	午後の部	1:00～4:00	

会場 長久手市保健センター  
市役所敷地内 N-バスのバス停前

主催 愛知中央ライオンズクラブ  
長久手市商工会・長久手市

全血献血400mL 採血基準(一部)

年齢	男性 17～69歳 女性 18～69歳 <small>※65歳以上の方は、60歳以降献血経験がある方</small>
体重	男女とも 50kg以上
服薬など	・降圧剤 高脂血症治療薬 抗アレルギー薬 痛風・高尿酸血症治療薬 漢方薬 等は当日服用でもOK ・新型コロナウイルスワクチン接種後、48時間後からOK

※検診医の判断により献血をご遠慮いただくことがありますので、ご了承ください。



献血された方には糖尿病・肝機能・腎機能・コレステロールなどの15項目の検査結果をお知らせします。ぜひ健康管理にお役立てください。

愛知県赤十字血液センター

自然保護のため再生紙を使用しています。

## 献血の基準について

健康な方ならば、献血による身体への影響はほとんどありません。しかし、体調をくずしていたり、健康状態の良くない時に献血をすると健康を損ねる場合もあります。献血者の健康を守るためにさまざまな基準を設けています。

### (献血基準)

項目	全血献血		成分献血	
	400mL献血	200mL献血	血漿成分献血	血小板成分献血
1回献血量	400mL	200mL	600mL以下 (循環血液量の12%)	
年齢	男性:17~69歳※1 女性:18~69歳※1	16~69歳※1	18~69歳※1	男性:18~69歳※1 女性:18~54歳
体重	男女とも50kg以上		男性:45kg以上 女性:40kg以上	
最高血圧	90mmHg以上 180mmHg未満			
最低血圧	50mmHg以上 110mmHg未満			
脈拍	40回/分以上 100回/分以下			
体温	37.5℃未満			
血色素量 (ヘモグロビン濃度)	男性:13.0g/dL以上 女性:12.5g/dL以上	男性:12.5g/dL以上 女性:12.0g/dL以上 ※2	12.0g/dL以上 (赤血球数が標準値にある) (女性は11.5g/dL以上)	12.0g/dL以上
血小板数	—	—	—	15万/μL以上
1年※3に献血できる回数 (1年は52週として計算)	男性:3回以内 女性:2回以内	男性:6回以内 女性:4回以内	血小板成分献血1回を2回分に換算して 血漿成分献血と合計で24回以内	

※1 65歳から69歳までの方は、60歳から64歳までの間に献血の経験がある方に限られます。

※2 愛知県では、男性の基準を13.0g/dL以上、女性の基準を12.5g/dL以上としています。

※3 期間の計算は直近の採血を行った日から起算します。

### (献血の間隔)

今回の献血	全血献血		成分献血	
	400mL献血	200mL献血	血漿成分献血	血小板成分献血※
200mL献血	男女とも4週間後の同じ曜日からは献血できます			
400mL献血	男性は12週間後、女性は16週間後の 同じ曜日からは献血できます		男女とも8週間後の同じ曜日からは 献血できます	
血漿成分献血	男女とも2週間後の同じ曜日からは献血できます			
血小板成分献血				

※血漿を含まない場合には、1週間後に血小板成分献血が可能になります。ただし、4週間に4回実施した場合には次回までに4週間以上あけてください。

## 献血Q&A

### 献血は誰でもできるの？

A. 献血者の健康面の安全を確保するため、また、輸血を受ける方の安全を守るために、献血を行っていただけるかの問診を行います。献血基準の主なものは、左図のとおりです。

また、輸血を受ける方の安全を守るため、HIV(エイズの原因となるウイルス)感染が疑われる方、輸血や臓器移植を受けた方、一定の期間に英国などへの海外滞在歴がある方等については問診で確認し、献血をご遠慮いただいています。

### 献血の際に、病気がうつることはありませんか？

A. 衛生環境は厳重に管理しているため、心配ありません。  
献血をする時に使われる針や血液のバッグなどは、献血者一人ごとに新しいものと交換されますので、ほかの献血者から肝炎ウイルスやHIVなどがうつる心配は絶対にありません。

### 初めての献血ですが、400mL献血でも大丈夫ですか？

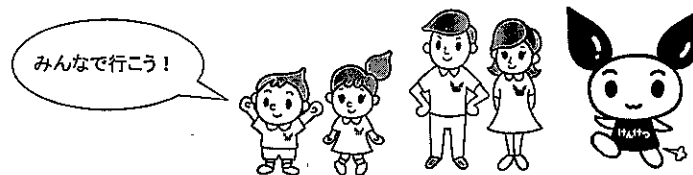
A. 献血前に医師が問診により健康状態を伺い、血圧や血色素量(ヘモグロビン濃度)を測定して、採血基準に適合するかどうかを判断しますので、ご安心ください。

ちなみに、人間の血液量は一般的に男性で体重の約8%、女性で体重の約7%といわれており、例えば、体重50kgの方であれば、男性は約4,000mL、女性は約3,500mL血液が流れています。

医学的にみて全血液量の15%以内が失われても問題がないことが報告されていますので、男性600mL、女性525mLまでの献血は問題ないこととなります。

### 医療の現場では、どれくらい400mL献血の血液製剤を必要としているのでしょうか？

A. 全国の医療機関への赤血球製剤の供給は、97%以上が400mL献血由来の血液製剤となっております。



愛知県赤十字血液センターのホームページはこちら！  
<https://www.bs.jrc.or.jp/tkhr/aichi/>

